

平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月11日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 WDI

コード番号 3068 URL <http://www.wdi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 清水 謙

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部本部長

(氏名) 佐々木 智晴

TEL 03-3404-3704

四半期報告書提出予定日 平成22年11月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|-------|------|------|------|-------|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 23年3月期第2四半期 | 8,514 | △5.0 | 357 | 36.7 | 173 | 436.6 | △205 | — |
| 22年3月期第2四半期 | 8,967 | △11.4 | 261 | — | 32 | — | 16 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年3月期第2四半期 | △32.41 | — |
| 22年3月期第2四半期 | 2.67 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 23年3月期第2四半期 | 8,994 | 994 | 10.7 | 151.75 |
| 22年3月期 | 8,597 | 1,265 | 14.3 | 194.52 |

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 960百万円 22年3月期 1,231百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | 合計 |
|----------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | |
| 22年3月期 | — | 0.00 | — | 6.00 | 6.00 |
| 23年3月期 | — | 0.00 | — | 6.00 | 6.00 |
| 23年3月期 (予想) | — | — | — | 6.00 | 6.00 |

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|------|-----|------|------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 16,855 | △4.4 | 588 | 4.1 | 435 | 33.7 | 102 | 46.6 | 16.15 |

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、[添付資料]3ページ「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年3月期2Q 6,331,920株 22年3月期 6,331,920株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 170株 22年3月期 170株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年3月期2Q 6,331,750株 22年3月期2Q 6,331,750株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意条項等については、四半期決算短信[添付資料]3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|---|
| 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. その他の情報 | 3 |
| (1) 重要な子会社の異動の概要 | 3 |
| (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 | 3 |
| (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 9 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 9 |

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アジアの新興国を中心とした海外経済の回復に伴い、企業収益の一部に持ち直しの動きが見られたものの、雇用情勢は依然として厳しく、円高やデフレの進行などの懸念材料もあり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

外食産業におきましても、消費者の節約志向、購買意欲の低下に伴い外食を手控える傾向はまだ強く、依然として厳しい状況が続いております。

このような経済環境のもと、当社グループにおきましては、前期より実施しているプライムコスト（売上原価・人件費）コントロールの徹底、本社部門のダウンサイジングといった収益力向上施策に継続して取り組んでおります。また、既存店における売上・来店客数の向上を目的に「4つのオフェンス施策」を策定し、順次進めております。

新規出店といたしましては、フランチャイズ展開において、「カブリチョーザ」「トニーローマ」を日本国内にそれぞれ1店舗ずつ出店いたしました。海外では、「レインボー・ロール・スシ」のタイにおける2号店を出店いたしました。

一方、不採算の状態にあったWolfgang's Steakhouse Beverly Hills店について運営会社の株式を売却することで当社グループとの関係を解消し、米国における事業収益力の向上に目処をつけました。

業績につきましては、既存店舗における来店客数の減少や客単価の低下等の影響により、当第2四半期連結累計期間の売上高は8,514百万円（前年同期比5.0%減）となりました。

営業利益は、国内においてプライムコストコントロールを徹底したことによる店舗の収益力向上に加え、海外の業績が好調に推移したことにより、357百万円（前年同期比36.7%増）となりました。

経常利益は、為替レートが前期末に比べて大幅に円高へと進んだ影響により為替差損123百万円を計上し、173百万円（前年同期比436.6%増）となりました。

四半期純損失は、事業整理損失引当金繰入額289百万円を計上したこと等により、205百万円（前年同期は四半期純利益16百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

国内では、売上高は6,340百万円（前年同期比5.0%減）、営業利益は490百万円（前年同期比8.4%減）となりました。

②北米

米国では、売上高は1,450百万円（前年同期比4.6%減）、営業損失は40百万円（前年同期は営業損失139百万円）となりました。

③ミクロネシア

ミクロネシアでは、売上高は634百万円（前年同期比10.7%減）、営業利益は77百万円（前年同期比16.7%増）となりました。

④アジア

アジアでは、売上高は113百万円（前年同期比48.0%増）、営業利益は29百万円（前年同期比46.6%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、8,994百万円（前連結会計年度末より397百万円増加）となりました。これは、現金及び預金の増加が主な要因であります。

負債については、8,000百万円（前連結会計年度末より668百万円増加）となりました。これは、借入金の増加が主な要因であります。

純資産については、994百万円（前連結会計年度末より271百万円減少）となりました。これは、利益剰余金の減少が主な要因であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、1,575百万円となり、前連結会計年度末より736百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果増加した資金は255百万円(前年同期は417百万円の増加)となりました。これは主に減価償却費315百万円・事業整理損失289百万円の計上があった一方で、税金等調整前四半期純損失134百万円の計上、法人税等の支払額が203百万円あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により減少した資金は166百万円(前年同期は253百万円の減少)となりました。これは主に有形固定資産取得による支出75百万円・定期預金の預入による支出90百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により増加した資金は736百万円(前年同期は432百万円の減少)となりました。これは主に長期借入金の借入れによる収入が1,800百万円あった一方で、長期借入金の返済による支出が1,163百万円あったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2010年10月19日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました2011年3月期の連結業績予想から修正は行っておりません。

詳細につきましては、2010年10月19日付「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

なお、連結子会社であるWDI International, Inc. は、2010年8月3日(現地時間2010年8月2日)付で、保有するW STEAK BEVERLY HILLS, L.L.C.の全株式をW Steak California Corp.及びPeter Zwiener氏に譲渡いたしました。

これにより、W STEAK BEVERLY HILLS, L.L.C.は連結子会社から除外されます。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

- ① 定率法を採用している資産については、当連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。
- ② 税金費用の計算については、当第2四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。
- ③ 繰延税金資産の回収可能性の判断については、前連結会計年度末以降に経営環境等に著しい変化がなく、且つ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっており、前連結会計年度末以降に経営環境等に著しい変化があるか、または、一時差異等の発生状況に著しい変化が認められた場合には、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングに当該著しい変化の影響を加味したものを利用する方法によっております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

- ① 第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。
これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純損失に与える影響はありません。
- ② 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第2四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純損失」の科目を表示しております。
- ③ 当第2四半期連結累計期間において、当社グループは事業整理損失引当金229,022千円を計上いたしました。これは、連結子会社であるWDI International, Inc. が2010年8月3日(現地時間2010年8月2日)付で、保有するW STEAK BEVERLY HILLS, L.L.C.の全株式をW Steak California Corp.及びPeter Zwiener氏に譲渡したことに伴い、将来負担することが見込まれる損失見積額を計上したものであります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (2010年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (2010年3月31日) |
|---------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,885,606 | 1,073,766 |
| 売掛金 | 207,076 | 216,017 |
| たな卸資産 | 264,531 | 255,820 |
| 1年内回収予定の長期貸付金 | 9,852 | 9,852 |
| 預け金 | 383,084 | 427,889 |
| 繰延税金資産 | 209,184 | 206,457 |
| その他 | 413,584 | 346,383 |
| 貸倒引当金 | △42,660 | △29,997 |
| 流動資産合計 | 3,330,259 | 2,506,189 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 5,675,080 | 5,849,431 |
| 減価償却累計額 | △3,031,236 | △2,994,016 |
| 建物及び構築物(純額) | 2,643,844 | 2,855,414 |
| 工具、器具及び備品 | 1,495,387 | 1,507,031 |
| 減価償却累計額 | △1,044,209 | △986,579 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 451,178 | 520,451 |
| 土地 | 232,941 | 232,941 |
| 建設仮勘定 | 3,412 | 1,059 |
| その他 | 27,478 | 27,972 |
| 減価償却累計額 | △18,094 | △18,887 |
| その他(純額) | 9,383 | 9,084 |
| 有形固定資産合計 | 3,340,760 | 3,618,951 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 294,856 | 313,118 |
| 無形固定資産合計 | 294,856 | 313,118 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 4,427 | 6,762 |
| 長期貸付金 | 166,475 | 171,951 |
| 敷金及び保証金 | 1,405,224 | 1,409,946 |
| 繰延税金資産 | 318,224 | 333,277 |
| その他 | 186,668 | 240,822 |
| 貸倒引当金 | △51,953 | △3,266 |
| 投資その他の資産合計 | 2,029,067 | 2,159,492 |
| 固定資産合計 | 5,664,684 | 6,091,563 |
| 資産合計 | 8,994,943 | 8,597,752 |

(単位：千円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (2010年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (2010年3月31日) |
|---------------|-------------------------------|--|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 375,838 | 437,645 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 2,169,064 | 2,051,025 |
| 未払金 | 446,339 | 546,131 |
| 短期借入金 | 136,600 | — |
| 未払法人税等 | 76,376 | 189,989 |
| 賞与引当金 | 199,408 | 200,457 |
| 販売促進引当金 | 12,000 | 10,000 |
| 事業整理損失引当金 | 229,022 | — |
| 資産除去債務 | 24,130 | — |
| その他 | 547,479 | 564,397 |
| 流動負債合計 | 4,216,259 | 3,999,646 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 3,315,736 | 2,808,537 |
| 繰延税金負債 | 3,060 | 6,259 |
| その他 | 465,224 | 517,379 |
| 固定負債合計 | 3,784,021 | 3,332,176 |
| 負債合計 | 8,000,280 | 7,331,822 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 585,558 | 585,558 |
| 資本剰余金 | 588,655 | 588,655 |
| 利益剰余金 | 7,351 | 250,537 |
| 自己株式 | △124 | △124 |
| 株主資本合計 | 1,181,440 | 1,424,627 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 4,460 | 4,128 |
| 為替換算調整勘定 | △225,046 | △197,124 |
| 評価・換算差額等合計 | △220,585 | △192,995 |
| 少数株主持分 | 33,807 | 34,298 |
| 純資産合計 | 994,663 | 1,265,930 |
| 負債純資産合計 | 8,994,943 | 8,597,752 |

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2009年4月1日 至 2009年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2010年4月1日 至 2010年9月30日) |
|-------------------------------|---|---|
| 売上高 | 8,967,201 | 8,514,378 |
| 売上原価 | 2,185,502 | 2,110,801 |
| 売上総利益 | 6,781,698 | 6,403,577 |
| 販売費及び一般管理費 | 6,520,427 | 6,046,296 |
| 営業利益 | 261,271 | 357,280 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 6,148 | 6,412 |
| 出資金運用益 | 2,180 | — |
| 還付金 | — | 5,045 |
| 受取補償金 | 14,293 | 14,362 |
| 受取保険金 | 7,834 | 1,745 |
| その他 | 5,650 | 7,562 |
| 営業外収益合計 | 36,107 | 35,127 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 89,663 | 65,259 |
| 為替差損 | 156,812 | 123,290 |
| 出資金運用損 | — | 2,676 |
| その他 | 18,499 | 27,302 |
| 営業外費用合計 | 264,974 | 218,529 |
| 経常利益 | 32,403 | 173,879 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 57 | 524 |
| 子会社株式売却益 | 31,936 | — |
| 貸倒引当金戻入額 | 101 | 2 |
| 過年度店舗閉鎖損失見積差額 | — | 5,300 |
| 立退料収入 | — | 23,000 |
| 特別利益合計 | 32,095 | 28,826 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | — | 913 |
| 固定資産除却損 | 3,239 | 2,013 |
| 店舗閉鎖損失 | 11,264 | 17,009 |
| 貸付金繰上回収費用 | 16,675 | — |
| 減損損失 | — | 26,478 |
| 事業整理損失引当金繰入額 | — | 289,357 |
| その他 | 3,034 | 1,000 |
| 特別損失合計 | 34,213 | 336,772 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | 30,285 | △134,066 |
| 法人税等 | 64,457 | 94,755 |
| 法人税等還付税額 | — | △24,515 |
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | — | △204,306 |
| 少数株主利益又は少数株主損失(△) | △51,072 | 889 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 16,900 | △205,196 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2009年4月1日 至 2009年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2010年4月1日 至 2010年9月30日) |
|--------------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△) | 30,285 | △134,066 |
| 減価償却費 | 364,257 | 315,403 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 933 | △1,048 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △101 | 10,939 |
| 受取利息 | △6,148 | △6,412 |
| 支払利息 | 89,663 | 65,259 |
| 為替差損益 (△は益) | 156,776 | 122,024 |
| 出資金運用損益 (△は益) | △2,180 | 2,676 |
| 有形固定資産売却損益 (△は益) | △57 | 389 |
| 固定資産除却損 | 3,239 | 2,013 |
| 店舗閉鎖損失 | 11,264 | 17,009 |
| 事業整理損失引当金繰入額 | — | 289,357 |
| 貸付金繰上回収費用 | 16,675 | — |
| 子会社株式売却損益 (△は益) | △31,936 | — |
| 減損損失 | — | 26,478 |
| その他の特別損益 (△は益) | 3,034 | △27,300 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 15,807 | 22,720 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | 24,201 | △12,478 |
| その他の流動資産の増減額 (△は増加) | △31,552 | △15,471 |
| その他の固定資産の増減額 (△は増加) | 2,176 | — |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △66,131 | △57,130 |
| その他の流動負債の増減額 (△は減少) | △237,323 | △85,563 |
| その他の固定負債の増減額 (△は減少) | 145,964 | △44,860 |
| その他 | 3,436 | 4,276 |
| 小計 | 492,286 | 494,217 |
| 利息の受取額 | 4,236 | 3,611 |
| 利息の支払額 | △89,974 | △70,611 |
| 法人税等の支払額 | △41,913 | △203,726 |
| 法人税等の還付額 | 52,897 | 31,794 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 417,533 | 255,285 |

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2009年4月1日 至 2009年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2010年4月1日 至 2010年9月30日) |
|--------------------------|---|---|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △274,338 | △75,815 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 232 | 2,560 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △14,814 | △18,382 |
| 無形固定資産の売却による収入 | — | 2,279 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入 | 30,221 | — |
| 出資金の回収による収入 | 2,880 | — |
| 長期貸付けによる支出 | △500 | △6,500 |
| 長期貸付金の回収による収入 | 126,450 | 6,427 |
| 定期預金の預入による支出 | △295,000 | △90,279 |
| 定期預金の払戻による収入 | 103,621 | 14,403 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △7,548 | △4,748 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 82,803 | 8,459 |
| その他 | △7,784 | △4,578 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △253,776 | △166,172 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | — | 340,000 |
| 短期借入金の返済による支出 | — | △203,400 |
| 長期借入れによる収入 | 910,000 | 1,800,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △1,342,102 | △1,163,200 |
| 配当金の支払額 | — | △36,812 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △432,102 | 736,587 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △232,225 | △88,996 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △500,570 | 736,703 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,256,074 | 838,925 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 755,503 | 1,575,628 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。